



人間市防犯情報

市民安全課 電話04-2964-1111

オレって誰だ？（本人の確認） 暗証番号は秘密！絶対教えない

今年は大規模災害やオリンピックなど大きな話題になることがありましたが、残すところ、1ヶ月となりました。

来年も皆さんが明るく元気で暮らせる安全で安心なまちをつくって行きましょう。

民家に押し入る連続強盗事件が発生

本県をはじめ首都圏では、深夜、高齢者が居住する民家を狙った強盗事件が多発し、闇バイトで集まった複数の若い男が窓ガラスなどを割って室内に侵入し、家人に暴行を加え、更には粘着テープで手足を縛り、現金やキャッシュカードなどを奪い取る強盗事件が連続的に発生しています。

また、犯人グループは、家人の命を奪ったり、キャッシュカードの暗証番号を聞き出すため家人を拉致するなど犯行手口も凶悪で、その後の捜査により、近隣地域において共犯者の一人が検挙され、家人も無事に発見保護されましたが、その現場は当市から直近の地域であり、今後同種事件の発生を懸念されるところです。

この種の犯罪のほとんどは、犯人グループが犯行現場や付近の下見をして、犯行計画や逃走に使用する車両の駐車場所や逃走経路などを選定しています。

見かけない若い男が周囲の住宅の様子をうかがっていたり、複数人乗車の車両が住宅地を頻繁に通行している場合には、不審者や不審車両と考えられます。

そのため、地域ぐるみで不審者や不審な車両を発見し、警察へ通報することにより犯罪を未然に防止することが重要となります。

狭山警察署管内において発生した特殊詐欺の実例

架空料金請求詐欺

携帯電話に「アダルトサイトに登録されています。登録解除を希望する方は必ず電話してください。」とメールが届き、表示されていた電話番号に連絡したところ、「退会手続きとしてコンビニで電子マネーを購入し、カード裏面に記載のコード番号を連絡してください。」と要求された。電子マネーを購入し、相手方にコード番号を教えたところ、「更に料金が必要です。電子マネーを購入しコード番号を教えてください。」と追加要求され、指示どおり電子マネーを購入し相手方にコード番号を教えてしまった。

ワンポイントアドバイス

- 不安のあまり急いで相手方の要求どおりの行動するのは最も危険です。焦らず冷静な対応が必要です。一度支払ってしまうと、さらなる支払要求を受けます。
- 不安を感じる内容の電話には一旦電話を切って家族や警察へ相談する。

市内発生特殊詐欺被害件数 令和6年1月～10月（暫定値）

○ 被害件数 19件

○ 被害総額 約1億2、332万

